

<第4551回>

目的地：信貴山

担当者：土居浩

実施日：2024年11月30日(土)

形式：ハイキング

費用：¥950

参加者：10名

天気：晴れ

行程：

服部川駅[集合] (10:00) → (12:01) 高安山 → (12:15) 高安山ケーブル(お昼) (12:50) → (13:44) 信貴山 [標高 437m] → (14:13) 朝護孫子寺 → (15:18) 信貴山下駅 [解散]

感想：

総会前日の土曜日というのに、お気楽のハイキングということもあり、集合場所の服部川では、10名の方が参加された。この駅発の山行の経験はなく、いつもは十三峠からの帰り道の終点だったが、今回はこの駅から出発して信貴山に登るという計画を立てた。

駅を出て、観音寺の前を通り、不動院の手前になると道しるべがあり、ここから本格的な山道に入る。自然林の中つづら折れの急坂を上がっていく。ヤマツプのルートにはなく、マイナーなコースの様です。ササヤブから信貴生駒スカイラインの脇の道に飛び出し、平坦な道を南に進む。その先で分岐をケーブル高安山駅方面に向かう。その途中にすぐにわき道に入り高安山があり、ここで集合写真。狭い場所で、三脚を出すのに苦労していたこともあり、後ろから来た方にシャッターを依頼する。途中の道ではきれいな紅葉も見られ、秋を堪能する。

少し下って、ケーブル高安山駅に着きここで昼食。展望台で昼食をとる予定だったが、風が強く寒いこともあり、駅横で風を避けながら昼食をとる。元に分岐まで戻り、右手の信貴山の方向に進路をとる。信貴山の山頂部にて。山頂に空鉢護法堂があり参詣者も多く登ってきていた。ここで集合写真を撮る。少し逆光でうまく写真が撮れなかったのが残念。

急階段の参道を下っていくと、朝護孫子寺の境内にたどり着く。その本堂からみる紅葉の見晴らしはよかった。途中、トラの饅頭もいただきながら、橋からバンジージャンプ落下点に立ったりして、恐怖心を感じるのもよかった。そのあと直線的にある旧ケーブルカー道を下る。風が強く、寒かったので、お茶休憩は断念。そのうち信貴山下駅にたどり着き解散。いつもの生駒駅で、有志による反省会を実施。参加された皆様、お疲れ様でした。